

各位

軟弱地盤研究会（第118回）案内

会長 三浦哲彦

日時：平成27年9月29日（火）14時～16時

場所：建設業協会佐賀、2階会議室

佐賀市兵庫南2-13-15 電話0952-24-2711

話題：杭状・壁状配置併用型地盤改良工法（コラムリンク工法）
について

講演者：国立研究開発法人 土木研究所 つくば中央研究所
地質・地盤研究グループ 施工技術チーム
主任研究員 近藤 益央 氏

概要：講師から下記の概要をいただきました。

家屋等の近接している場所で軟弱地盤上に道路盛土を構築する場合、盛土沈下に伴う側方流動や引き込み沈下により周辺地盤での変形が懸念され、そのため家屋等への影響を考慮して周辺地盤に対しても変形抑制が求められる。このような場合、盛土直下全面を改良する工法や、盛土法尻部を集中的に高改良率で改良する工法等が採用されることが多い。しかしこれらの工法は、変形抑制効果が高いがコスト高になる、コストを低減できるが法尻部の側方変形が十分に抑えられないなどの課題があった。そこで外部杭、側部壁、内部杭といった改良体を低改良率かつ機能的に配置し、経済性と周辺地盤への影響の抑制を両立した杭状・壁状配置併用型地盤改良工法（コラムリンク工法）の開発を行った。遠心力載荷模型実験による本工法の効果を紹介するとともに、熊本宇土道路で実施した本工法の試験盛土区間における動態観測結果について報告する。さらには、平成27年3月31日に道路土工基準（国土交通省都市局長・道路局長通達）が定められた。同基準では、土工構造物の維持管理を考慮した設計が示されている。そこで、道路土工構造物に求められる維持管理技術についても提案する。

※参加希望の方は必ず事前にメール、またはFAXでご連絡ください。
当日の申し込みは出来るだけご遠慮ください。

※参加費：当研究会の個人会員及び特別会員は参加費無料。
それ以外の方は資料代(1,000円)が必要です。

※参加証明書について
参加証明書は研究会の終了後に受付にて必要な方に配布します。

=====
研究会担当：喜連川 聰容 (Kirekawa Toshihiro)
E-mail: jimukyoku@sunny.ocn.ne.jp
URL: http://nanjaku.sakura.ne.jp/
Tel: 0952-41-8840/Fax: 0952-41-8373
Address: 〒840-0811 佐賀市大財4丁目1番52号
軟弱地盤研究会事務局
=====